

ORACL

凡例:

Issue3.0 Ver. SCS ⊕ 2009/03/17 更新者 END 更新日 ORACLE 原島 2008/06/10 作成者 情報系システム (OUTBOUND) 作成日 810 入出庫トラン 説明: EBSの各種在庫情報を情報系システムに連携する。 アドオン:入出庫 情報系連携 COI_008_A02 日次夜間 <u>処理概要</u> 情報系システムへ連携する為、BSの以下のオブジェカトをCSVファイルに出力する。 (3.手持数量(標準) (2.資材の子(標準) (3.月次在庫受払表(アドオン) (4.保管場所(標準) (5.NDコラムススタ(アドナン) (5.NDコラム人ススタ(アドナン) ・拠点(部門)を取得 名称を取得 マスタ:保管 場所 マスタ:品目 資材取引 システム連携のみ 処理<u>タイニング、その</u>別 適用時間終了後で1回/日実行する。 連携対象データは、処理実施時の最新情報とする。 START MD050_SPF_COI_008 情報系連携



データ ファイル名

> 領域名:ナーブ ル名称

> > テーブル名称

バッチ名称

BP080システム プロセスステップ

Issue3.0 Ver. SCS ⊕ 2009/03/17 更新者 END 更新日 ORACLE 原島 2008/06/10 作成者 情報系システム (OUTBOUND) 作成日 820 受払(在庫) 説明: EBSの各種在庫情報を情報系システムに連携する。 アドオン:月別受払 残高情報系連携 CO1_008_A03 日次後間 <u>処理概要</u> 情報系システムへ連携する為、BSの以下のオブジェカトをCSVファイルに出力する。 (3手持数量 (標準) (3)資材取引 (標準) (3)月次在原安払表(アドオン) (5)保管場所 (標準) (5)Nロコラムススタ(アドオン) (5)Nロコラム人ススタ(アドオン) マスタ:品目 月次在庫 受払表 システム連携のみ 処理<u>タイニング、その</u>別 適用時間終了後で1回/日実行する。 連携対象データは、処理実施時の最新情報とする。 START COI_006_棚卸 MD050_SPF_COI_008 情報系連携



記載的イベント

START/END

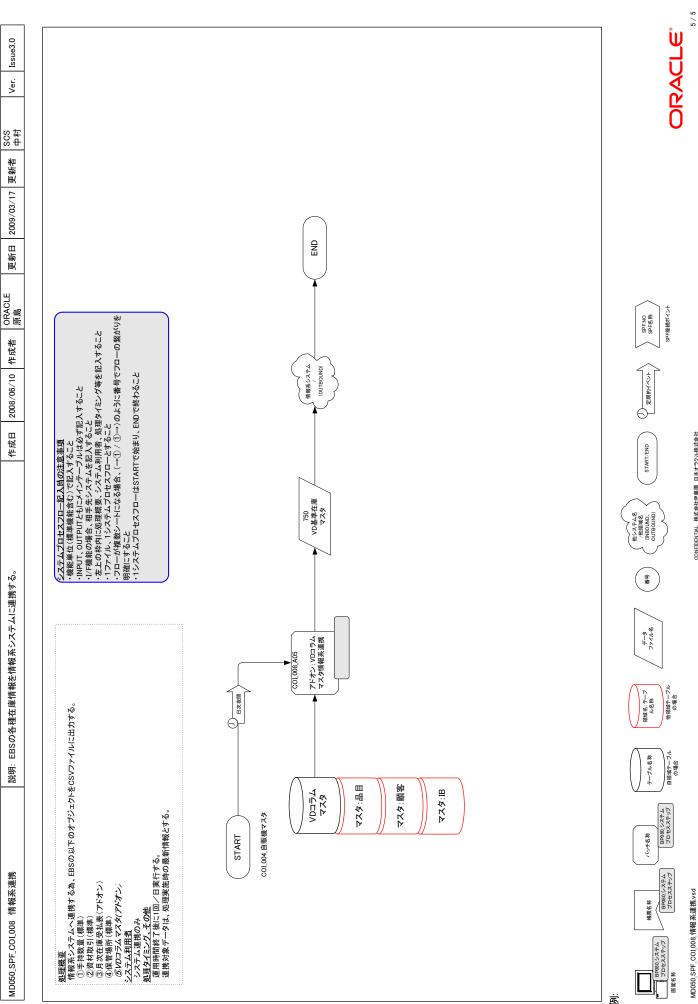
データ ファイル名

領域名: ナーブ ル名称

テーブル名称

西衙城ナーブル の場合

Issue3.0 Ver. SCS ⊕ 2009/03/17 更新者 END 更新日 ORACLE 原島 SPF.NO SPF名称 2008/06/10 作成者 情報系システム (OUTBOUND) 定期的イベント 作成日 START/END 760 保管場所 マスタ 説明: EBSの各種在庫情報を情報系システムに連携する。 データ ファイル名 アドオン:保管場所 情報系連携 COI_008_A04 日次後間 <u>処理概要</u> 情報系システムへ連携する為、BSの以下のオブジェクトをCSVファイルに出力する。 (1) 手持数量 (標準) ②資材取引 (標準) ③月次在庫受払表 (アドオン) (多*保管場所*(標準) (多NDコラムススタ(アドオン) テーブル名称 マスタ: 保管 場所 システム連携のみ 処理<u>タイニング、その</u>別 適用時間終了後で1回/日実行する。 連携対象データは、処理実施時の最新情報とする。 バッチ名称 START MD050_SPF_COI_008 情報系連携 帳票名称



凡例: